

20 預言の靈について

1. 残りの民の特徴 黙示録 12:17 黙示録 19:10

神の戒めを守る 預言の靈を持つ

2. エレン・G・ホワイトについて

エレン・グールド・ホワイト 1827年11月26日アメリカのメイン州ゴースハムにて誕生。1915年7月16日没(87歳)の生涯を閉じました。

17歳で預言者としての召しを受ける。2000以上の幻。80冊の書籍、200冊の小冊子、4600の雑誌の記事、6万ページに及ぶ手紙を残す。著作分野は、健康、教育、家庭生活、節制、伝道、出版伝道など多岐にわたる。出版社、学校、病院などが設立、伝道伸展に多大に貢献する。

3. 預言者としてのテスト

聖書と調和する

「おしえとあかしに尋ねなければならない。もし、このことばに従って語らなければ、その人には夜明けがない」(新改訳イザヤ8:20)。

「学識者の意見、科学の推論、教会会議の定めた信条や決議、大衆の声、これらのうちの一つであれ全部であれ、それをもって信仰上の事柄に関する賛否の根拠と見なしてはならない。どんな教理や戒めでも、それを受け入れる前に、『主はこう言われる』という明白な事実をその裏づけとして要求すべきである」(『各時代の争闘』下、360頁)。

キリストの受肉を説く ヨハネ第一4:1~3

「キリストの神性は人性によっておおわれ、目に見えない栄光が目に見える人間の姿によっておおわれた」(『各時代の希望』上6頁)。

預言の成就 申命記 18:22

「私はホワイト姉妹の『公の幻』を40回以上も見る特権を得ました。そして、彼女が予告された事柄を100回以上も記録しておきましたが、それらは全部その予告された通りに成就しました」(J・N・ラフボロー牧師)。

きよい生活と良い感化力 マタイ 7:15~17

「ホワイト夫人は私が交わった誰よりも立派な生活を送っていたと深く確信します。彼女の態度は、いつも気持ち良く快活でした。彼女は決して不注意であったり、軽率であったりした事はなく、会話でも、礼儀作法でも丁寧で、決して安っぽいそぶりはなく・・・神の御国のことについては熱心な人物でした」(A・G・ダニエルズ牧師 元世界總會総理)。